

クラブインフォメーション



発行:(公財)鳥取県スポーツ協会 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 鳥取県議会棟別館内



TEL:0857-26-7802 FAX:0857-26-8133 E-mail:tabuchi-h@sports-tottori.com 令和7年8月 第192号

令和7年度鳥取県総合型地域スポーツクラブ指導者派遣事業研修会



研修会の様子

令和7年7月7日(月)、「令和7年度鳥取県総合型地域スポーツクラブ指導者派遣事業研修会※」を県立倉吉体育文化会館小研修室1で開催しました。

※目的:総合型地域スポーツクラブが抱える諸問題を解消するとともに、指導者の育成、クラブの経営の健全化と持続可能な運営を目指す。

【参加者】 22名(鳥取県総合型地域スポーツクラブ、鳥取市スポーツ指導者バンク登録者、鳥取市スポーツ推進委員、国府町指導員、倉吉市社会教育課、鳥取県地域社会振興部スポーツ振興局スポーツ課スポーツ振興担当)

【演 題】「総合型地域スポーツクラブとは」「総合型地域スポーツクラブの現状」

【講 師】松田 雅彦氏(神戸親和大学教育学部スポーツ教育学科教授)

研修会の冒頭に松田講師から、「さて、質問です!」という資料に書かれた1～35までの中で、スポーツだと思うものすべてに○をつけるよう指示があり、参加者は自分がスポーツだと思うものに○をつけ何個あるか答えてもらいました。この用紙に書かれたもの全てがスポーツなのですが、人によって数が異なりスポーツに対する認識には人によってずれがあるということを理解してもらいました。

総合型地域スポーツクラブは、生涯スポーツ社会実現の「しくみ」の一つとしてのスポーツ・システムで、多種目・多世代型のスポーツクラブをつくりあげること自体を目的とするものではなく、「いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも」スポーツを親しむことができるような環境を整えていくことを目的としています。

現状としては、学校部活動の地域展開に向けた生徒のニーズに沿った部活動の質的改革、総合型クラブとしてどう関わるか、運営団体と実施主体の関係とその役割等、地域と学校に共通するクラブと部活動の課題についてお話いただきました。

短い時間でしたが、総合型地域スポーツクラブに関わっている人や総合型地域スポーツクラブに興味をもって参加いただいた方に、「総合型地域スポーツクラブとは」を改めて考える・知ってもらえる機会になりました。

より多くの人に「総合型地域スポーツクラブ」を知っていただき、地域課題を解決する仕組みづくりに役立てていただければと思います。

令和7年度鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会第1回総会



総会の様子(県立倉吉体育文化会館小研修室1)

令和7年7月7日(月)、「令和7年度鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会第1回総会」を県立倉吉体育文化会館(小研修室1)で開催しました。

【参加者】

	所 属	氏 名		所 属	氏 名
1	(一社)ほうきスマイリースポーツクラブ	後 藤 弥	8	若桜クラブ	前住 孝行
2	スポねっとちづ	大 藤 翔太	9	NPO法人ウルトラスポーツクラブ	金 坂 博
3	NPO法人地域スポーツ推進協会	間屋口 貴仁	10	(一社)ほうきスマイリースポーツクラブ	西村香緒里
4	青谷スポーツクラブ	安達富由樹	11	鳥取県スポーツ課	中西 理恵
5	(一社)にちなんスポーツクラブ	足 羽 覚	12	鳥取県スポーツ課	松田 耕太
6	NPO法人鹿の助スポーツクラブ	谷 口 一真	13	神戸親和大学	松田 雅彦
7	けたかスポーツクラブ	細 谷 慶介			

【事務局】

所 属	氏 名
鳥取県スポーツ協会	衣 笠 章
鳥取県スポーツ協会	吉 岡 千春
鳥取県スポーツ協会	伊 藤 優
鳥取県スポーツ協会	田 渕 弘子

【内 容】

1 報 告

- (1) 令和6年度事業報告・決算について
→承認された。
- (2) 令和7年度地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業について
→SNSを使った広報に変更可能か確認をとり、クラブの方の意見を反映する形で事業内容を決定する。

2 協 議

- (1) クォータ制の導入に係る意見聴取について
(全国協議会の各県からの代表委員を男女1名ずつの選出は可能か?)
→負担も多くすぐに対応することは難しい。数合わせ的な発想ではいけない。もう少し下地づくりを行う時間が必要
- (2) 総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度における鳥取県連絡協議会登録基準(運用ルール)の策定について
→これまで準登録クラブの基準を定めていなかったため案を示した。

令和7年度鳥取県総合型地域スポーツクラブ研修会を開催しました (アシスタントマネジャー養成コース)



研修会の様子(にちなん日野川の郷 多目的ホール)

令和7年7月12日(土)・13日(日)、「令和7年度鳥取県総合型地域スポーツクラブ研修会(アシスタントマネジャー養成コース)」をにちなん日野川の郷多目的ホール(日南町)で開催しました。

※目的:総合型地域スポーツクラブの運営に必要なマネジメントの基礎知識を有する人材を養成するとともに、関係者のクラブ運営に関する知識・理解の向上

【講 師】 渡辺 泰弘 氏(広島経済大学経営学部スポーツ経営学科 准教授)

【参加者】

(一社)ほうきスマイリースポーツクラブ	瀧田 祐吉		
(一社)にちなんスポーツクラブ	足 羽 寛	青 戸 武	古都 あゆみ

【日程/内容】

	午 前	午 後
7月12日(土)	「地域スポーツクラブとは」 「地域スポーツクラブの現状」 ワーク	「クラブのつくり方」 ワーク
7月13日(日)	「クラブマネジャーの役割」 ワーク	「クラブの運営」 ワーク

ワークでは、「地域の課題」「地域のスポーツの課題」「地域の魅力・可能性・良いところ」、何を達成するクラブにしたいか、クラブの現状分析を行い、理想の地域づくりのためのキーワード・コンセプトとキャッチフレーズを考え発表してもらいました。

クラブ立ち上げ後は、運営することがメインになり、スタッフ全員の理念の共有・継続が難しくなります。

総合型地域スポーツクラブの育成・推進から30年が経過し、人口減少・少子化、学校部活動の地域展開等環境は変化しています。クラブも時代に合わせてアップデートが必要です。

ずっと変わらない後継者・人材育成等の課題の真の課題はどこにあるのか、今一度原点回帰して考えてみることも必要なのではないでしょうか。

参加者のみなさま、2日間お疲れ様でした。

令和7年度県民まるごとスポーツ推進事業：青谷スポーツクラブ



繋がったトランポリンの上を四つ這いで歩く



チームで足並み揃えて進む



ジャンプで進む

令和7年7月26日(土)、青谷スポーツクラブ主催の「令和7年度県民まるごとスポーツ推進事業：みんなdeユニスポ※」で「青谷まるごとスポーツ体験会」を、青谷地区公民館大広間で実施しました。

※目的：年齢・性別・障がいの有無に関わらず気軽にスポーツを楽しむ事業の提供を通じて、県民のスポーツへの意識の高揚を図り、もって本県スポーツ振興を推進する。

【指導者】 磯邊栄里さん、山本智美さん

【実施種目】 ミニトランポリン

【共催】 青谷地区公民館、スポーツ推進委員

最初に体幹を鍛える動きと、肩ほぐしを念入りに行い、歩く・走る・ジャンプの際のコツなどを教えていただき、正しい姿勢を保つことを意識しながら体験しました。動き自体は激しくないのですが、じわじわと筋肉に効いてきて大人たちは早い段階でかなりの体力を消耗した様子でしたが、子どもたちは最後まで元気いっぱい、まだやり足りない感じでした。

最後は3チームで風船リレーを行い、とても盛り上がりました。

普段体験できない浮遊感に、子どもにも大人にも大好評でした。



駆け抜ける



曲に合わせて動く



風船運びリレー



集合写真(青谷地区公民館 大広間)

連絡先
青谷スポーツクラブ事務局
安達 富由樹
TEL:090-8716-2968
E-mail:xc434323@va3.so-net.ne.jp